

目標達成計画

作成日: 平成 24年 4月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所の理念。	利用者が地域の中でその人らしく生活できるよう援助、支援していく。	会議を開催して職員全員でどのように支援し、行ったらいいか話し合いを設け、理念の作成を行う。	6ヶ月
2	37	有事に備え、火災以外の災害時対応マニュアルの作成。	火災以外の災害時対応マニュアル作成と地域の方との協力体制。	各関係機関の意見を取り入れながら、マニュアル作成を行う。地域の方に防災訓練を行う際には声掛けをし、訓練への参加に協力していただく。	6ヶ月
3	4	運営推進会議にサービス向上の為の意見交換に家族・利用者の参加。	運営に関する要望、意見を利用者、家族から聞き、サービス向上につなげる。	利用者、家族から会議開催前に要望、意見をきき、会議にかけて意見交換や結果、報告を行う。	6ヶ月
4	51	外出する機会を多くする。	地域の中に溶け込んだ生活。	近所への散歩や買い物。地域での催し物への参加。	6ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。